



常設展示 > シンボル展示 Geo-Cosmos(ジオ・コスモス) [つながり]

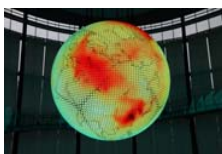
地球の姿

赤道上空の6つの静止衛星と、北極と南極を結ぶ極軌道を回る衛星が撮影したデータから、1時間ごとの雲の様子を描きだしたものを、人工衛星の観測により、今では地球上のほぼすべての領域を知ることができます。
[データ提供] ウィスコンシン大学SSEC



CO₂濃度の今昔

地上観測所での測定による、過去30年の大気中における二酸化炭素濃度を表しています。二酸化炭素濃度の上昇は、産業革命以後に人間が化石燃料を使用したためと考えられています。
[データ提供] 気象庁



土地分類地図

人工衛星テラによって観測されたデータをもとに20種類の土地の分類を表しています。人が多く住む市街地は地球上のほんの一部ですが、人間の生活は世界中の土地被覆の変化に影響を与えています。
[データ提供] 地球地図プロジェクト(地球地図国際運営委員会、国土地理院、千葉大学)



インゴ・ギンター氏によるアートコンテンツ

20年以上、地球儀をキャンバスに表現活動を行うギンター氏の新コンテンツ。人間の営みが、言葉とグラフィックで織りなされます。



■ つながり

▶ Geo-Cosmos

■ 世界をさぐる

- ▶ 地球環境とわたし
- ▶ 探査への挑戦
- ▶ 空間と時間への挑戦
- ▶ 極限環境への挑戦
- ▶ こちら、国際宇宙ステーション
- ▶ ゲノム
- ▶ 脳
- ▶ ともに進める医療
- ▶ バイオラボ

■ 未来をつくる

- ▶ ロボットワールド
- ▶ 技術革新の原動力
- ▶ 2050年くらしのかたち
- ▶ インターネット物理モデル
- ▶ アナグラのうた
- ▶ メディアラボ
- ▶ 零吉庵

- ▶ 映像シアター
- ▶ 実験工房

日本科学未来館「つながり」プロジェクト

「つながり」プロジェクトとは

シンボル展示Geo-Cosmosを中心とした、新しい地球理解のためのプロジェクトです。科学情報の視覚化と共有と感性に届く表現により、今の地球、今の自分についての「知」を深め、未来のビジョンをともにつくり上げることが目指しています。Geo-Cosmosのほか、Geo-Scope、Geo-Paletteの3つのツールが連動しています。
「つながり」プロジェクト Special Contents



■ Geo-Scope(ジオ・スコープ)

大・小サイズのボード計13台が展示フロアに並びます。タッチパネルによる簡単な操作で、国内外の科学者や研究機関から集めたさまざまな地球観測データへ自由にアクセスできます。



■ Geo-Palette(ジオ・パレット)

世界の国々や地域に関するさまざまな情報をもとに、一人ひとりがオリジナルの世界地図を描くことができるオンラインサービス。作成した地図はほかのユーザーと共有することができます。
Geo-Palette



©2010 CHIRI Geographic Information Service Co.,Ltd. All Right Reserved
Cooperate with Next Publishing

展示公開 2011年6月

関連リンク

- 70億人の世界 × 70億分の1の出会い | BLOG 未来館のひと
- 星のお月見、夜の地球見、どっちが大好き？ ～9/10-12イベント開催～ | BLOG 未来館のひと
- (続)地球ディスプレイ、ジオ・コスモスの見どころ | BLOG 未来館のひと
- 台風6号を宇宙から見ると… | BLOG 未来館のひと
- つながりをつなぐみらいかん | BLOG 未来館のひと

PAGE TOP ▲